

第2回定例会

議会

平成28年日野町議会第2回定例会が、3月1日から25日までの25日間にわたって開会され、提案がありました33件の議案について審議が行われました。提案されました議案は、すべて原案どおり可決・同意されました。また、2件の請願審査が行われ、1件の意見書決議が行われました。主な内容は、次のとおりです。

平成28年度の予算については、2ページから7ページに詳しくお知らせしています。

人事案件

◆日野町公平委員会委員の選任について
平成28年3月31日に任期満了となる長束 晶委員(中之郷)を再任する同意がされました。任期は4年となります。

◆日野町情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱について
石塚武志委員(京都市)、本田滝夫委員(大津市)、吉田和宏委員(大津市)、井上順子委員(原)、清水一江委員(清田)の5名を再委嘱する同意がされました。任期は2年間となります。

条例の制定・改正

◆日野町行政不服審査会条例の制定について
行政不服審査法が、公正性・利便性の向上の観点から改正されたことに伴い、町長の附属機関として、審査請求に係る第三者機関である行政不服審査会を設置するための条例を制定しました。

◆行政不服審査法および行政不服審査法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
行政不服審査法および行政不服審査法の施行に伴う関係法律の整備等に



関する法律が改正されたことに伴い、不服申立ての手続きの審査請求への一元化、また、審査請求をすることができ期間の延長等が行われることから、町の関係する条例について必要な改正を行いました。

◆地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
地方公務員法及び地方独立行政法人法が改正されたことに伴い、町の関係する条例について必要な改正を行いました。

◆日野町非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
地方公務員災害補償法施行令の一部を改正する政令の制定公布に伴い必要な改正を行いました。

◆日野町福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について
子育て家庭に対する支援の一環として、中学校1年生から3年生の通院時の医療費助成を新たに平成28年10月1日から実施するため、必要な改正を行いました。

◆日野町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する厚生労働省令が施行されることに伴い、従来、居宅サービスとして行っていた通所介護のうち、利用定員が18人以下の小規模な通所介護事業所について、町が指定する地域密着型サービスに移行されることに伴い、必要な改正を行いました。

◆日野町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備および運営ならびに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する厚生労働省令が施行されることに伴い、介護予防認知症対応型通所介護について、地域との連携や、運営の透明性を確保するため、おおむね6か月に1回以上、運営推進会議を開催すること等について定めるものです。

◆日野町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
道路法施行令の一部を改正する政令に準じて、道路占用料の改定を行いました。

◆日野町奨学金条例の一部を改正する
条例の制定について

日野町奨学金の貸与について、「経済的理由により修学が著しく困難な者」への支援を図ることを目的として、現行において日野町奨学金の貸与条件として、他の団体から奨学金等の貸与または給付を受けていない者と定めているところを、「経済的理由により修学が著しく困難な者」で、独立行政法人日本学生支援機構による第一種奨学金の貸与を受けている者については、貸与することが出来るよう、適用範囲を拡大するものです。

補正予算

◆平成27年度一般会計

1億3千661万7千円を増額し、予算総額は84億9千564万5千円となりました。

今回の補正は、年度末による各事業の経費の精算に伴うものや、一億総活躍社会の実現に向けて緊急に実施すべき対策として成立した国の補正予算に伴う事業費の増額が主なものです。

増額補正の主なものは、次のとおりです。

- ☆地方創生交付金事業(加速化交付金).....8千200万円
- ☆情報管理事業.....5千95万3千円

☆国民健康保険特別会計繰出金

.....5千128万7千円

☆臨時福祉給付金給付事業

.....6千439万8千円

☆担い手育成対策事業

.....549万4千円

☆教育施設整備資金積立基金積立金

.....1億1千円

◆平成27年度国民健康保険特別会計

退職被保険者の減少に伴い、退職被保険者にかかる保険給付費の減額等により、2千285万2千円を減額し、予算総額は25億201万1千円となりました。また、国民健康保険財政の健全かつ安定的な運営を図っていくために、一般会計から5千万円を繰入するものです。

◆平成27年度日野町簡易水道特別会計

歳入予算のうち、一般会計繰入金を8万1千円増額し、前年度繰越金を8万1千円減額するもので、予算総額については歳入歳出とも増減はありません。

◆平成27年度公共下水道事業特別会計

工事請負費の精算などにより、254万4千円を減額し、予算総額は8億6千891万5千円となりました。また、公共下水道事業第二工業団地管渠工事等について、翌年度へ繰越しを行い予算執行するため、繰越明許費を設定しました。

◆平成27年度農業集落排水事業特別会計

農業集落排水事業費の精算などにより、2千207万8千円を減額し、予算総額は1億8千948万8千円となりました。

◆平成27年度介護保険特別会計

介護保険給付費の増額などにより、保険事業勘定を3千88万9千円増額し、予算総額は18億9千36万1千円となりました。

◆平成27年度後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療広域連合納付金の清算などにより、967万4千円減額し、予算総額は2億3千481万1千円となりました。

請願

- ◆TPP(環太平洋連携協定)交渉に関する意見書を求める請願...採択
- ◆「平和安全法制」の廃止を求める請願...不採択

意見書決議

- ◆TPP(環太平洋連携協定)交渉に関する意見書決議について...可決決議

問い合わせ先 ☎ 074815216551

高年齢者叙勲 元日野町議長 山上昭三氏に旭日章



国または公共に対し功労があり、満88歳を迎えた方に贈られる高年齢者叙勲。平成28年2月1日発令で、山上昭三さん(中山)が旭日章を受章され、3月30日に伝達が行われました。山上さんは昭和54年から平成3年までの3期12年の長きにわたり、町議会議員を勤められ、その間、昭和63年から平成1年まで議長を歴任、町の振興発展に寄与された功績が認められたものです。「地域の皆さんからの支えをいただいたの受章となりました。これからも町の発展のため微力ではありますが尽力していきます」と喜びの言葉を寄せられました。おめでとうございます。